次の事業等の実現について、特段のご配慮
をお願いいたします。

令和元年7月24日

大船渡市長 戸田公明

大船渡市議会議長 熊谷昭浩

国際リニアコライダー（ILC）の誘致・実現について

国際リニアコライダー（ILC）は、我が国が標榜する科学技術創造立国と科学外交の実現、高度な技術力に基づくものづくりの競争力強化、さらには、人づくり革命などを促し、我が国の成長戦略に貢献する極めて重要な計画であります。

国内建設候補地とされる東北地方では、東北放射光施設などの加速器関連技術を用いたプロジェクトが順次計画されており、今後、関連産業の集積が進み、その集大成としてILCの建設が実現すれば、ものづくり産業をさらに成長発展させ、日本再興に大きく寄与するばかりではなく、国際的なイノベーション拠点の形成などが進み、世界に開かれた地方創生の実現が期待されているところであります。

ILCの建設が、「北上サイト」すなわち北上山地において実現することにより、本市におきましては、施設整備に係る資機材や研究機器の荷役・運搬による大船渡港の利活用をはじめ、研究者やその家族の来訪・居住などによる交流・関係・居住人口の増加、地元企業とILC関連企業との連携による技術力の向上も含めた産業振興、研究施設や関連産業での雇用創出、さらには教育水準の向上など、東日本大震災からの復興はもとより、復興後の地方創生や持続可能なまちづくりの柱となり得る多様な波及効果が期待されております。

つきましては、ILCの早期実現に向け、関係省庁の議論を加速させつつ、次の事項について特段のご配慮をお願いいたします。

- (1) 国際プロジェクトであるILC計画を主導する立場として、各国との資金の分担や研究参加に関する国際調整などの早期合意を目指し、確実な実現を図ること。
- (2) ILC実現に向けた政産官学及び地域社会での様々な取組を海外政府に情報発信すること。
- (3) ILC計画を我が国の科学技術の進展や地方をつなぐ産業・情報・技術のネットワークの形成、民間の力を伸ばす成長戦略、地方創生などの柱に位置付けること。